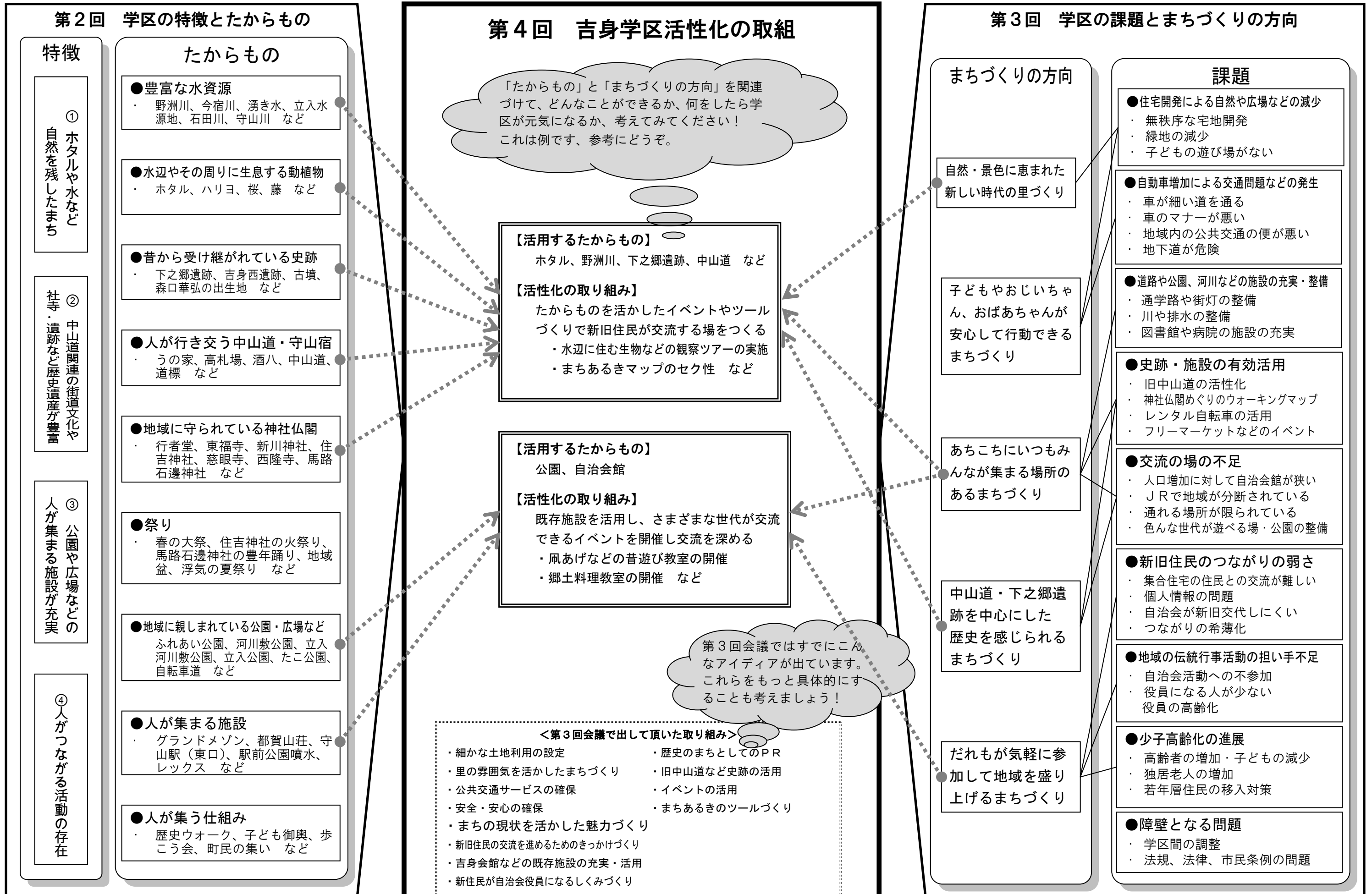


第2回と第3回の成果を踏まえ、次回（第4回）は吉身学区を活性化する取り組みを考えます



第2回 学区の特徴とたからもの

特徴

① ホタルや水など
自然を残したまち

② 中山道関連の街道文化や
社寺・遺跡など歴史遺産が豊富

③ 公園や広場などの
人が集まる施設が充実

④ 人がつながる活動の存在

たからもの

- 豊富な水資源
 - ・ 野洲川、今宿川、湧き水、立入水源地、石田川、守山川 など
- 水辺やその周りに生息する動植物
 - ・ ホタル、ハリヨ、桜、藤 など
- 昔から受け継がれている史跡
 - ・ 下之郷遺跡、吉身西遺跡、古墳、森口華弘の出生地 など
- 人が行き交う中山道・守山宿
 - ・ うの家、高札場、酒八、中山道、道標 など
- 地域に守られている神社仏閣
 - ・ 行者堂、東福寺、新川神社、住吉神社、慈眼寺、西隆寺、馬路石邊神社 など
- 祭り
 - ・ 春の大祭、住吉神社の火祭り、馬路石邊神社の豊年踊り、地域盆、浮気の夏祭り など
- 地域に親しまれている公園・広場など
 - ・ ふれあい公園、河川敷公園、立入河川敷公園、立入公園、たこ公園、自転車道 など
- 人が集まる施設
 - ・ グランドメゾン、都賀山荘、守山駅（東口）、駅前公園噴水、レックス など
- 人が集う仕組み
 - ・ 歴史ウォーク、子ども御輿、歩こう会、町民の集い など

第4回 吉身学区活性化の取組

「たからもの」と「まちづくりの方向」を関連づけて、どんなことができるか、何をしたら学区が元気になるか、考えてみてください！
これは例です、参考にどうぞ。

- 【活用するたからもの】**
ホタル、野洲川、下之郷遺跡、中山道 など
- 【活性化の取り組み】**
たからものを活かしたイベントやツールづくりで新旧住民が交流する場をつくる
・ 水辺に住む生物などの観察ツアーの実施
・ まちあるきマップのセク性 など

- 【活用するたからもの】**
公園、自治会館
- 【活性化の取り組み】**
既存施設を活用し、さまざまな世代が交流できるイベントを開催し交流を深める
・ 凧あげなどの昔遊び教室の開催
・ 郷土料理教室の開催 など

第3回会議ではすでにこんなアイデアが出ています。これらをもっと具体的にすることも考えましょう！

<第3回会議で出して頂いた取り組み>

- ・ 細かな土地利用の設定
- ・ 里の雰囲気を活かしたまちづくり
- ・ 公共交通サービスの確保
- ・ 安全・安心の確保
- ・ まちの現状を活かした魅力づくり
- ・ 新旧住民の交流を進めるためのきっかけづくり
- ・ 吉身会館などの既存施設の充実・活用
- ・ 新住民が自治会役員になるしくみづくり
- ・ 歴史のまちとしてのPR
- ・ 旧中山道など史跡の活用
- ・ イベントの活用
- ・ まちあるきのツールづくり

第3回 学区の課題とまちづくりの方向

まちづくりの方向

- 自然・景色に恵まれた新しい時代の里づくり
- 子どもやおじいちゃん、おばあちゃんが安心して行動できるまちづくり
- あちこちにいつもみんなが集まる場所のあるまちづくり
- 中山道・下之郷遺跡を中心にした歴史を感じられるまちづくり
- だれもが気軽に参加して地域を盛り上げるまちづくり

課題

- 住宅開発による自然や広場などの減少
 - ・ 無秩序な宅地開発
 - ・ 緑地の減少
 - ・ 子どもの遊び場がない
- 自動車増加による交通問題などの発生
 - ・ 車が細い道を通る
 - ・ 車のマナーが悪い
 - ・ 地域内の公共交通の便が悪い
 - ・ 地下道が危険
- 道路や公園、河川などの施設の充実・整備
 - ・ 通学路や街灯の整備
 - ・ 川や排水の整備
 - ・ 図書館や病院の施設の充実
- 史跡・施設の有効活用
 - ・ 旧中山道の活性化
 - ・ 神社仏閣めぐりのウォーキングマップ
 - ・ レンタル自転車の活用
 - ・ フリーマーケットなどのイベント
- 交流の場の不足
 - ・ 人口増加に対して自治会館が狭い
 - ・ JRで地域が分断されている
 - ・ 通れる場所が限られている
 - ・ 色んな世代が遊べる場・公園の整備
- 新旧住民のつながりの弱さ
 - ・ 集合住宅の住民との交流が難しい
 - ・ 個人情報の問題
 - ・ 自治会が新旧交代しにくい
 - ・ つながりの希薄化
- 地域の伝統行事活動の担い手不足
 - ・ 自治会活動への不参加
 - ・ 役員になる人が少ない
 - ・ 役員の高齢化
- 少子高齢化の進展
 - ・ 高齢者の増加・子どもの減少
 - ・ 独居老人の増加
 - ・ 若年層住民の移入対策
- 障壁となる問題
 - ・ 学区間の調整
 - ・ 法規、法律、市民条例の問題

(注) 第2, 3回のワークショップ会議で記入されたものから抜粋